夢づくり住宅ニュース

2011年12月号

イルミネーションスポット

参考文献：Wikipedia HP
各テーマパークHPなど

冬は空気が澄んでいるため天体観測には最適です。しかし冬は夜空だけでなく、街やテーマパークに電飾が飾られ、夜景の中に光の芸術を生み出しています。夜が長いからこそ今しか楽しめないイルミネーションを眺めるのもこの季節の醍醐味です。今年の冬は節電のために中止するところもありますが、開催される分には存分に楽しまなければ損なので、寒い中ではありますが、イルミネーションを見に出かけてみるのも良いと思います。

イルミネーションのはじまり

16世紀、宗教革命で知られるルターによって、木にたくさんのロウソクを飾ることで森の中で輝く星々を表現しようとしたことが始まりとされます。日本に入ってきたのは明治時代と言われています。
昔は豆電球などの暖色系のものが主流でしたが、現代ではコスト面でも優れている発光ダイオード(LED)で、青や白の光を表現することが可能となり、新たな冬の風物詩として楽しまれています。

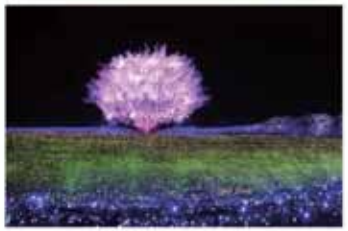
イルミネーションデザイナー

自宅に趣味でイルミネーションを施す人もいますが、商業デザインの一環でイルミネーションを専門に行う職種があります。一年越しで計画される大掛かりなもの、規模の大きなものは、専門の知識が必要不可欠で、電気工事や建築の技術、経験なども重要になってきます。イルミネーション自体は冬になればどこでも見かけるものですが、そのデザインをする人間は多くなく、存在をあまり知られてもいないようです。

東海地方のイルミネーション

この地域にも様々な趣向を凝らしたイルミネーションスポットがあります。是非見に行ってみましょう。
でも夜間の外出には気をつけてくださいね！

なばなの里



毎年大掛かりで豪華なイルミネーションを施すことで有名な『なばなの里』は、例年通り光の回廊や水上の電飾などをはじめとしてたくさんの電飾が施されています。今年のテーマは『日本の四季』で、四季の移りかわりを光の色の変化で表現しています。630万球のLED電球が使用されたウィンターイルミネーションイベントは国内最大級の規模で、東海地方でも随一のスポットです。毎年多くの人の目を楽しませています。クリスマスシーズンや休日は特に混み合うので、なるべく平日に行くことをオススメします。
《開催時期》2011年11月3日～2012年3月11日
《交通手段》近鉄長島駅より100円アクセスバスにて会場へ。
車の場合、混雑が予想される特定日(なばなの里HP参照)には、長島スパーランド駐車場よりパーク＆ライド方式で無料送迎バスが運行されますのでそれを利用すると良いです。

ランの館

ランの花を中心としたテーマパークでは、クリスマスをテーマとしたイルミネーションが飾られます。
《開催期間》2011年11月19日～2011年12月25日
《交通手段》名古屋市営地下鉄名城線『矢場町』駅から徒歩3分。

名古屋港

STAR★LIGHT REVUE2011 というイベントが行われます。高さ15mのツリーが飾られ、12月24日には花火も打ち上げられます。
《開催期間》2011年11月19日～2011年12月25日
《交通手段》名古屋市営地下鉄名港線『名古屋港』駅から徒歩5分。

木曽三川センター・138パークタワー

二つの木曽三川公園では『オズの魔法使い』をテーマにしたイルミネーションが展開されます。ストーリー性のある光の絵本などが楽しめます。
《開催期間》2011年12月3日～2011年12月25日
《交通手段》名鉄尾西線佐屋駅より車で約10分
名鉄一宮駅駅前より、バスで約30分(138パーク)

大垣市内

大垣城周辺の公園や駅前通りを、市民の手作りのイルミネーションが彩ります。
《開催期間》2011年12月3日～2011年12月25日
《交通手段》JR東海道線・近鉄養老線・樽見鉄道大垣駅南口より徒歩すぐ

デンパーク

北欧のクリスマスをテーマにしたパーク内では特別なイベントも行われます。
《開催期間》2011年12月3日～2011年12月25日
《交通手段》JR安城駅から市内巡回バスで

中部国際空港セントレア

フィンランドから本場のサンタクロースが来航するなどのイベントもあります。
《開催期間》2011年11月19日～2012年2月29日
《交通手段》名鉄空港線中部国際空港駅すぐ

中日ビル

約3万5000球のイルミネーションと巨大ツリーが見所です。
《開催期間》2011年11月19日～2011年12月25日
《交通手段》名古屋市営地下鉄東山線『栄』駅から徒歩すぐ。

下呂温泉

3000個のキャンドルに来場者が願いごとを記入して世界平和を祈ります。
《開催期間》
2011年12月24日
《交通手段》JR高山本線下呂駅徒歩5分

イルミネーションでなく工業地帯の夜景なども美しいものです。四日市コンビナートでは土曜夜に夜景クルーズを開催しています。予約が必須なので、観光協会へFAXかメールで申し込みましょう。

冬の星座

参考資料：Wikipedia HP
HPなど

冬の夜の20時～22時頃見られるのが冬の星座です。年間を通して冬の星空が明るい星が一番多く、華やかです。ここでは、星を見る前に知っておきたいこと、見る際の注意事項などをご紹介します。実際に星を見る前に、ぜひ一度目を通してみてください。

星が見える日

①晴れている日であることが絶対条件！！
②月が出ていない日、湿度の低いカラっとした日や寒い日
　→ 空気中の水蒸気が少ないと空の透明度が上がるからです。
③風の強い日や、雨上がりに晴れた時
　→ これは空気中の塵を風や雨が取り去ってくれるからです。
◎ 実はこういう日は、望遠鏡で星を見たり写真をとるにはあまり向かないのですが、ただ星を見上げるだけならお勧めです。

星が見えない日

①月が明るい日
　→星の光をかき消してしまいます。
②湿度の高い日（じめっとした日）
　→空気中の水蒸気が、星の光を遮ってしまうからです。

星が見える場所

★星が見える条件・・・人工的な灯りがないこと、そして空気がきれいなこと。
　→　星の明かりはとても弱く、外灯やネオンがある場所ではかき消されてしまいます。
　　だから、キレイな星空が見たいなら、本当は街明かりのない場所に出かけるのが一番です！

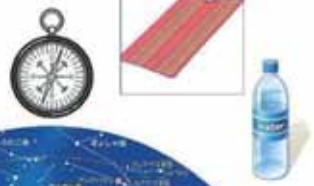
◎ 家の近くで星が見たい時には、できればなるべく灯りの少ない、空（視界）の開けたところに行きましょう。公園（外灯から離れた場所）や、河原などがいいかもしれません。
　逆に、ビルの谷間や繁華街、外灯が明るい所は、星を見るには不向きな場所です。

星を見る準備

…星を見るとき必要なもの、あると便利なものをご紹介します。

●懐中電灯
●防寒着
●星座早見盤

●方位磁針
●敷　物
●飲み物・食べ物



空が澄んでいる冬は，星も美しく見える季節です。しっかり防寒して豪華な冬の星空を堪能しましょう。

星座の物語

オリオン座

昔々、巨人の狩人オリオンがいました。狩人オリオンは自分は天下一と強いことを自慢したため、神の怒りに触れ、大地の神ガイアは一匹のさそりを遣わし、オリオンを刺し殺したといわれます。その後、彼の死を悲しんだ女神の計らいで天に昇って星となりました。
星座になってもオリオンはさそりを恐れ、さそり座が東に昇ってくると、逃げるように西の空に沈んでいくといわれています。実際に、オリオン座とさそり座は天球上で180度離れているので、同時にこの二つの星座を見る事はできません。

大犬座

ある日テーベの国にキツネが現れ、猟師たちはこのキツネを捕まえようとしましたが、足が速くどうしても捕まえることはできませんでした。
そこで猟師たちはケファロスに頼んで足の速い犬レラプスを借りました。レラプスは目にもとまらない速さでキツネを追いかけますが、なかなか追いつくことはできません。
これを見ていた大神ゼウスは2匹の足の速さに感動してどちらも敗者にしたくないと思い、2匹を石にしてしまいました。おおいぬ座はこのレラプスを表しています。

子犬座

狩りの名人アクタイオンは50匹の猟犬を連れて鹿狩りに出たおり、女神アルテミスの水浴びを見てしまいました。
怒った女神はアクタイオンを鹿の姿に変えたところ、50匹の犬は獲物と思い主人をかみ殺してしまいました。子犬座はそのうちの一匹の犬と言われています。

おうし座

大神ゼウスはフェニキア国の王女エウロパに一目ぼれし、ゼウスは真っ白な牛の姿に化けてエウロパに近寄りました。おとなしそうな牛だったので、エウロパは安心してその背中に乗ってしまいました。そのとたん牛は猛スピードで走り出し、海を渡ってクレタ島まで来てしまったのです。
ゼウスは本当の姿を現し、エウロパと結婚しました。

にしむらリフォーム　Before ⇒ After

このコーナーでは、当社が行ったリフォーム工事について写真でご紹介しています。
今回はフェンスの張替え工事です。

これからも定期的に夢づくり住宅ニュースを発行していきます。ご要望などがありましたらFAX下さい。
よろしくお願いします。
FAX　0586－43－0572
編集部より

にしむら工務店
一宮市大和町毛受字中屋敷38
TEL0586-45-8097　FAX0586-43-0572
携帯　090-3483-1420